

草津市立クリーンセンター更新整備工事

様式集（その2）

平成26年7月

草 津 市

募集要項に係る質問書（第1回質問）

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

草津市立クリーンセンター更新整備工事に関する募集要項等について、次のとおり質問がありますので提出します。

連絡先	会社名	
	所属	
	担当者名	
	電話	
	FAX	
	E-mail	
総質問数		問

No	資料名	頁	項目	質問等
例	入札説明書			
1				
2				
3				
4				
5				

- ※1 質問は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載すること。
- ※2 質問数に応じて行数を増やし、「No.」欄に通し番号を記入すること。
なお、「No.」欄及び頁欄は、半角数字で記入すること。

第1-2号様式

対面的対話での確認を希望する募集要項に対する質問（第2回質問）

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

草津市立クリーンセンター更新整備工事の募集要項等に関して、対面的対話での確認を希望する募集要項に対する質問（第2回質問）について、次のとおり提出します。

連絡先	会社名	
	所属	
	担当者名	
	電話	
	FAX	
	E-mail	

1. 対面的対話での確認を希望する募集要項に対する質問（第2回質問）

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容

- 備考 1. 質問事項は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載すること。
2. 質問事項数に応じて行数を増やし、対面的対話において取り上げたい優先順位の高いものから質問事項の上位に記述し、「No.」の欄に通し番号を記入すること。
3. 項目の数字入力は半角を使用すること。
4. 「項目名」欄には、項目名のついている項目で最下位のものの名称を記入すること。

運営人員体制（熱回収施設）：通常

単位：人

	日勤	1班	2班	3班	4班	備考
例)総括管理者						
例)ごみクレーン運転員						
小計						

※：休暇要員等の予備人員も含めること。

※：兼務にて対応するものはカッコ書きで人員数を記述し、備考欄に内容を記載すること。

第4-2-2号様式

運営人員体制（熱回収施設）：提案による削減後

単位：人

	日勤	1班	2班	3班	4班	備考
例)総括管理者						
例)ごみクレーン運転員						
小計						

※：休暇要員等の予備人員も含めること。

※：兼務にて対応するものはカッコ書きで人員数を記述し、備考欄に内容を記載すること。

運営人員体制（リサイクル施設）：通常

単位：人

	日勤	1班	2班	3班	4班	備考
例)総括管理者						
例)ごみクレーン運転員						
小計						

※：休暇要員等の予備人員も含めること。

※：兼務にて対応するものはカッコ書きで人員数を記述し、備考欄に内容を記載すること。

第4-3-2号様式

運営人員体制（リサイクル施設）：提案による削減後

単位：人

	日勤	1班	2班	3班	4班	備考
例)総括管理者						
例)ごみクレーン運転員						
小計						

※：休暇要員等の予備人員も含めること。

※：兼務にて対応するものはカッコ書きで人員数を記述し、備考欄に内容を記載すること。

用役単価等：通常

	単価	単位	用役量			
			年間使用量(基準ごみ質時)	単位	年間費用(千円/年)	備考
電力	契約電力(kW)基本料金		—			
	電力量(入)総発電電力量			kWh/年		
	電力量(入)購入電力量			kWh/年		
	計			kWh/年		
燃料	灯油			ℓ/年		
	LPG/都市ガス			m3/年		
	その他()					
	計					
用水	上水道基本料金		—			
	上水道使用量			m3/年		
	計					
薬剤等				kg/年		
				ℓ/年		
その他						
	計					
年間用役費(千円/年)						
年間焼却処理量(t/年)						34,600

※税抜き金額を記入すること。
 ※各項目において追加が必要であれば空欄に記入すること。
 ※その他、補足説明が必要な場合は備考欄に記入すること。
 ※基準ごみ34,600t/年、1戸当たり年間280日以上の運転日数とする。
 ※熱回収施設、リサイクルセンター、管理棟の内訳が分かるように記入すること。

用役単価等：提案による削減後

	単価	単位	用役量			
			年間使用量(基準ごみ質時)	単位	年間費用(千円/年)	備考
電力	契約電力(kW)基本料金		—			
	電力量(入)総発電電力量			kWh/年		
	電力量(入)購入電力量			kWh/年		
	計			kWh/年		
燃料	灯油			ℓ/年		
	LPG/都市ガス			m3/年		
	その他()					
	計					
用水	上水道基本料金		—			
	上水道使用量			m3/年		
	計					
薬剤等				kg/年		
				ℓ/年		
その他						
	計					
年間用役費(千円/年)						
年間焼却処理量(t/年)						34,600

※税抜き金額を記入すること。
 ※各項目において追加が必要であれば空欄に記入すること。
 ※その他、補足説明が必要な場合は備考欄に記入すること。
 ※基準ごみ34,600t/年、1炉当たり年間280日以上の運転日数とする。
 ※熱回収施設、リサイクル施設、管理棟の内訳が分かるように記入すること。

年間補修費（20年間）：通常

(単位：千円 税抜き)

	熱回収施設				リサイクル施設			
	点検・補修費		その他費用	計	点検・補修費		その他費用	計
	点検費	補修費			点検費	補修費		
稼動年								
2年目								
3年目								
4年目								
5年目								
6年目								
7年目								
8年目								
9年目								
10年目								
11年目								
12年目								
13年目								
14年目								
15年目								
16年目								
17年目								
18年目								
19年目								
20年目								
合計								

※点検・補修費には、点検や補修に伴う仮設及び撤去、清掃、廃棄物処理等についても全て含めること。

また、瑕疵担保期間（2年間）を考慮した費用を記載すること。

※加熱器のメンテナンスコストについては、経費に含めないこと。

年間補修費（20年間）：提案による削減後

(単位：千円 税抜き)

	熱回収施設				リサイクル施設			
	点検・補修費		その他費用	計	点検・補修費		その他費用	計
	点検費	補修費			点検費	補修費		
稼動年								
2年目								
3年目								
4年目								
5年目								
6年目								
7年目								
8年目								
9年目								
10年目								
11年目								
12年目								
13年目								
14年目								
15年目								
16年目								
17年目								
18年目								
19年目								
20年目								
合計								

※点検・補修費には、点検や補修に伴う仮設及び撤去、清掃、廃棄物処理等についても全て含めること。
 また、瑕疵担保期間（2年間）を考慮した費用を記載すること。

電気関係（発電電力等）

①施設設計条件

項目	内容			
タービン形式	抽気復水タービン			
蒸気条件	入口		出口	
	℃	MPa	℃	MPa
発電機の容量	kW			

②買電単価

電気事業者名		
契約種別		
基本料金 (円/kW)	供給月	
	未供給月	
電力量料金 (円/kWh)	夏季定期 (円/kWh)	
	夏季事故 (円/kWh)	
	その他季定期 (円/kWh)	
	その他季事故 (円/kWh)	

③受電回数等

受電回数	回/年
------	-----

④電力供給契約(受電)

自家発補給	kW
-------	----

⑤発電量等(詳細)

項目	単位	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
全停止時使用電力	kW			
1 炉目立上時使用電力	kW			
1 炉稼働時使用電力	kW			
1 炉稼働時発電電力	kW			
2 炉目立上時使用電力	kW			
2 炉稼働時使用電力	kW			
2 炉稼働時発電電力	kW			
2 炉稼働時発電効率	%			

注1) 全停止時使用電力 : 全休日（全炉停止時）に必要な空調や照明に必要な電力をさす。

1 炉目立上時使用電力 : 全炉停止から1炉立上に施設全体に必要な電力（全炉停止時使用電力を含む）をさす。

1 炉稼働時使用電力 : 1 炉運転時に施設全体に必要な電力をさす。

1 炉稼働時発電電力 : 1 炉運転時に発電できる電力をさす。

2 炉目立上時使用電力 : 1 炉稼働時使用電力に2 炉目立上に必要な電力を加えた施設全体に必要な電力をさす。

2 炉稼働時使用電力 : 2 炉運転時に施設全体に必要な電力をさす。

2 炉稼働時発電電力 : 2 炉稼働時に発電できる電力をさす。
 発電効率 (%) = 発電量 (kW) × 3,600 (kJ/kWh) ÷ (ごみ入熱量 (kJ/h) + 外部燃料熱量 (kJ/h)) × 100

注2) 基準ごみ34,600t/年、1炉当たり年間280日以上の運転日数とする。

⑥発電量及び売電電力量

(単位: MWh/年)

年間発電量	
年間売電量	